

「水ビジネスの戦略とビジョン」

服部聡之著 丸善出版



著者は、ペンシルバニア

大学ウォートン校経営学修士などを取得後、日本鋼管(現JFE)、日本総合研究所、NTTデータ経営研究所を経て2004年から2009年までヴェオリア・ウォーター・ジャパンで事業戦略、M&A、上下水道事業の経営分析などに従事した経歴をもつ。

向、戦略を詳細に分析。

副タイトルに「日本の進むべき道」とあるように、世界と日本の水ビジネスを徹底比較することにより、日本が世界市場で戦うために、日本の長所を伸ばし弱点を克服する処方箋を7つの提言としてまとめている。その中に「民間企業の海外進出に対する積極支援」

本書は、「上下水道経営における

豊富なデータを駆使し、わが国のみならず世界各国の水ビジネスの実態と動向の一方、「漏水率信仰からの脱却」では、「漏水率は低くければ低いほどよい」という信仰を捨てよ」と刺激的に論じる。今後の日本が向かうべき道を模索するのに必要な情報と知見にあふれている。

A5判180頁。定価2,940円(税込)